



令和7年 1月31日
北区立東十条小学校
校長 齊藤 浩雄



体験から学ぶ

副校長 今井 律子

3歳の子と遊んでいた時のことです。間違い探しのクイズで、どうしても一つ見つからず「難しいねえ」と頭をひねっていると思ったら、やおら立ち上がり、木の板を持って来て、指先で板をカタカタ叩いているのです。「しらべてるの」と言いながら。なるほど、わからないことを検索する大人の真似をしているのでした。

わからないこと、困ったことがあったとき、とりあえず検索するということは、もう当たり前前の生活の一部になってきています。けれども、それだけでわかった気になっておしまい。その繰り返しで、本当に知恵や知識が身に付き、毎日想定外のことが起こる実生活の中で生かせる学びや育ちにつながるのかは疑問です。

前京都大学総長で霊長類学者・人類学者の山際寿一氏は、『人類は何を失いつつあるのか』という著書の中で、「変化の激しい世の中では、すぐに役立つ能力よりも、長い目で見て将来的に役立つ可能性のある力を身に付けなければならない。しかも応用能力や適応能力を担保しなければ社会に取り残されて、まったく見当違いの間違った方向に進んでしまう危険性もある。(中略)「人間らしさ」の根幹である共感や同情といった感性はインターネットなどでは決して学べない、身近な仲間を見て、行為と雰囲気を感じなければ絶対にわからない。その感覚を会得するには、生身の体験と時間が不可欠である」と述べています。

学校では、日常的に「きたコン」などの教育機器を適宜活用しながらも、集団の中で様々な人と関わり合いながら学ぶことを大切にしています。体験学習に際しては、校内だけでなく、地域の方々のご協力や環境を生かした学びも多く取り入れています。

5年生の米作りでは、地域の方のご指導で、田植えから稲刈り、脱穀、もみすりまで体験し、1粒の米を作る大変さを実感することができました。2年生の町探検では、10件を超える商店街のお店のご協力を得て、お店の見学やインタビューをしました。保護者の皆様の引率のおかげで、小グループでより深い学びや心に残るふれあい体験ができました。冬休み明けには、4年生が講師の先生のご指導で、お箏の演奏体験を行いました。3年生は、安全という視点で町を見つめ直し、安全マップを作成します。また、元東十条小の先生によるブックトークの授業では、様々な立場や環境にいる人に気づき、思いに寄り添い「やさしさ」について考えました。1年生は、地域の園児と交流し、お兄さんお姉さんになる心の準備をします。そして、6年生のキャリア教育では、卒業を前に地域で働く方々からお話を伺い、将来の職業選択やこれからの生き方等について考えます。

様々な人との触れ合いを通じた豊かな体験は、わかる・知っているにとどまらず、確かに心に刻まれ、視野の広がり、夢や希望、地域への愛着等にもつながり、それが子供たちのよりよく生きる力となっていくことと思います。今後とも、子供の育ちを支える輪の仲間として、ご協力いただければ幸いです。

日	曜	時程	朝会	学校行事等
1	土			
2	日			校庭開放
3	月	普	全朝	全校朝会 ふれあい月間 校門挨拶(4) 委員会⑩
4	火	普	読外	
5	水	4H	基外	4時間授業
6	木	普	新聞	3年社会科見学(AM)
7	金	普	児集	4時間授業 ユニセフ集会
8	土			
9	日			
10	月	普	基外	クラブ⑨
11	火			建国記念の日 校庭開放
12	水	水曜	基外	水曜時程 ユニセフ募金 実施日
13	木	普	新聞	安全指導 2月10日～14日 (11日を除く)
14	金	4H	音朝	4時間授業 音楽朝会
15	土	土曜	読外	土曜授業日⑤ (長縄チャレンジ②公開)
16	日			校庭開放
17	月	普	全朝	全校朝会 委員会⑩
18	火	普	読外	なかよし班活動⑧ 長縄チャレンジ②予備
19	水	水曜	基外	水曜時程
20	木	普	新聞	
21	金	普	児集	
22	土			
23	日			天皇誕生日
24	月			振替休日
25	火	普	読書	
26	水	水曜	基外	水曜時程
27	木	短	無	短縮時程
28	金	普	児集	児童集会(集会委) 各学年学納金引き落とし③

* 今月は予告なしで、避難訓練を行います。

今月の生活目標
「みんなの物を大切にしよう」